

政策	71 市民と行政の協働と情報共有化の推進						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民全般						
施策が目指す姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>一体感のある栃木市の創出を念頭に、地域の特性に応じた市民によるまちづくりを推進する。</li> <li>市民活動や地域活動を支える市民団体・コミュニティ組織への支援、適切な市民参画機会の確保、市民と行政との情報の共有化などを図る。</li> </ul>						
成果指標	住民参加の満足度.....5年間（平成25年度～平成29年度）で70.0%（現状値44%） 行政情報の満足度.....5年間（平成25年度～平成29年度）で70.0%（現状値44%）						
目標達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [ % ]	予定					70.00
		実績				47.50	47.50
	成果指標2 [ % ]	予定					70.00
		実績				47.50	47.50
	成果指標3 [ ]	予定					
		実績					
	成果指標4 [ ]	予定					
実績							
トータルコスト (千円)	予定	846,214	1,219,866	942,966	1,070,574	953,005	
	実績	806,724	946,056	882,073	1,057,184	1,418,926	
内部評価	貢献度	市民が積極的にまちづくりに参画し、市民が主体となり、行政との協働によるまちづくりを進める上で、本基本施策の目標の達成は大きく貢献するものである。					
	達成状況	住民参加及び行政情報の満足度調査では、両満足度は47.5%であり、目標値は未達だが、向上が見られた。					
	課題	市民の満足度向上のため、市民自治に対する理解を深め、市民参画の充実を図るとともに、協働のまちづくりのさらなる展開に努めていく必要がある。					
	取組方針	市民活動を支援し、適切な市民参画の機会を確保するとともに、地域の特性を踏まえた市民が主役のまちづくりの推進を図る。					
外部評価	指標である市民の満足度が、なかなか向上しないようであるが、身近な事業が周知されていないように思われる。地域ごとに行った事業の周知など、きめ細やかな情報提供が必要であると思われる。 また、総合計画策定の5年ごとにアンケートを実施しているとのことであるが、市民全員でなくても、説明会や懇談会等の機会にアンケート調査を実施し、内容の改善を図る等満足度の把握に努めていただきたい。						
基本施策達成のための単位施策	施策コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	7101	地域自治の仕組みづくり				7,950	100
	7102	身近なまちづくりの推進				204,420	100
	7103	市民活動の推進				112,360	100
	7104	市民参画の充実				977,466	100
	7105	情報共有化の推進				116,730	100

## 平成29年度 基本 施策評価表 補表

施策	71 市民と行政の協働と情報共有化の推進		
区分	妥当性	妥当	基本方針の実現に向け、当該基本施策は妥当である。
	コスト削減の余地	有	財源を捻出する一方で、不要なコストを削減する余地はある。
	受益者負担	適正	市民協働と市民参画において、現行の受益者負担は適当である。
	上位貢献度	有効	基本方針の実現に向け、当該基本施策の上位貢献度は大きい。
	類似事業の有無	無	他に類似する事務事業は見受けられない。
	成果向上の余地	有	市民と行政の協働を更に向上させていく余地がある。
内部評価 【H29年度分】	貢献度		
	達成状況		
	課題		
	取組方針		
内部評価 【前期5年分】	貢献度	基本方針である「共に考え共に築き上げるまちづくり」を実現させるためには、各単位施策の目標達成は大きく貢献するものである。	
	達成状況	各単位施策の成果指標はほぼ達成しているものの、本施策の成果指標とした住民参加及び行政情報の満足度に結びつかず、どちらも目標値を下回った。	
	課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・栃木市自治基本条例の周知を通し、市民自治に対する理解を深める。</li> <li>・市政やまちづくりに関する情報の共有化に努め、市民参画の充実を図る。</li> <li>・市民活動を促進し、協働のまちづくりのさらなる展開に努める。</li> <li>・各地域会議により、市民に身近な地域自治の推進を図る。</li> </ul>	
	取組方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民、行政や地域同士の一体感のある栃木市の創出を念頭に、地域の特性を踏まえた市民が主役のまちづくりを推進する。</li> <li>・市民活動や地域活動を支える市民団体やコミュニティ組織への支援、適切な市民参画の機会の確保、市民と行政との情報の共有化を図る。</li> </ul>	